

ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム

～人々へ質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアを提供できるように、知識・技術を習得しよう!～

日 時：2013年1月19日（土）9：00～17：00

1月20日（日）9：00～16：30

場 所：筑波大学附属病院 特別第3会議室

（住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1 H.P：http://www.s.hosp.tsukuba.ac.jp/）

参加対象：看護職（日本看護協会クリニカルラダーⅡに相当し、終末期看護の経験が3年以上）

参加条件：2日間の全日程について参加が可能なこと（終了後修了証が発行されます）

募集人員：42名

参加費：1,000円 / 日（昼食代・お茶代として）

内 容：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護、痛み・症状マネジメント、喪失・悲嘆の看護、倫理的な問題、高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア等において、講義、症例検討、ワークをしながら系統的なプログラムに沿って学習を深めます。

実施責任者：筑波大学附属病院 緩和ケアセンター / 看護部所属

緩和ケア認定看護師 馬場 玲子

申 込 先：以下のH.Pへアクセスして申込用紙をダウンロードし、必要事項を記載の上、E-Mail、又はFAXでお申し込み下さい。

<http://www.tsukuba-ccc.jp>

筑波大学附属病院 総合がん診療センター 

TEL：029-853-8096 / FAX：029-853-3404

E-Mail：ccc@un.tsukuba.ac.jp

申込締切：12月21日（金）参加可否の決定通知につきましては後日連絡致します。



【ELNECとは】

ELNEC (The End-of-Life Nursing Education Consortium) は、2000年に米国のアメリカ看護大学協会 (American Association of Colleges of Nursing : AACN) と City of Hope National Medical Center が共同して設立した組織です。ELNECは、エンド・オブ・ライフ・ケア (EOL ケア) や緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力修得のための系統的な教育プログラムを開発しております。

わが国では2007年にELNEC-Coreの日本語版である、ELNEC-Japan (ELNEC-J) コアカリキュラム指導者養成プログラムが開発され、2009年より、日本緩和医療学会の事業の一環としてELNEC-J コアカリキュラム指導者養成プログラムを開催し、現在までに全国に400名を超えるELNEC-J指導者 (ELNEC-Jの教材を活用した教育を実践できる者) が誕生しています。

ELNEC-Jのミッションはすべての人々へ質の高いEOLケアを届けることです。国民の総死亡数が増加を続ける中で、看護師は、人々のQuality of Life (QOL) を維持・向上させること、患者の尊厳ある人生の最期を支えるとともにその家族に安心を与えること、つまり“質の高いEOLケアを提供する”という重要な役割を担っています。その役割を果たすために看護師には、患者のニーズに応じて適切なケアを提供できる知識・技術が不可欠であり、本プログラムはそのための教育プログラムとして全国で展開されております。

年 月 日

筑波大学附属病院 ELNEC-J コアカリキュラム

看護師教育プログラム参加申込書

ふりがな

氏名 _____

所属施設名 _____ 所属 _____

施設住所 〒 _____ - _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____ @ _____

臨床経験 _____ 年

がん看護の経験 _____ 年

受講動機

【問い合わせ先】.

筑波大学附属病院 総合がん診療センター

029-853-8096 担当：谷津